

信和建設 十三本町に新社屋建設

落成記念パーティーに200人



信和建設
(大阪府大阪市)
前田裕幸社長

ど、およそ200名が列席した。

会の冒頭、前田裕幸社長は、「当社は、昭和34

年に先々代が齊藤工務店の屋号でこの地で創業しました。わたしの代で再び創業の地に戻ってきたことを嬉しく思います」

と語った。

大阪市内を中心に賃貸マンション建設を手掛けた信和建設(大阪府大阪市)は、このたび淀川区十三本町に新社屋を完成させた。2月1日には落成記念パーティーを開催

また、来賓の挨拶では、十三信用金庫の理事長、南博氏が壇上に立ち、「信和建設とは創業時からのお付き合い。大きく

発展してまた戻ってこられました。これまで苦労もあったかと思いま

すが、新社

の演奏で幕を開けたパーティーには、オーナーや取引企業、銀行関係者な

ど、多くの見学者でにぎわった。

2月8日よりおよそ100名の社員が、新社屋で業務に当たる。

信和建設は1959年会社設立。資本金700万円。地主への土地活用提案に注力しており、

「ドルチェヴィータ」のブランド名で企画・開発も行う。温泉付きマンションなどユニークな物件も手がけている。



▲(写真上)工十三本町に竣工した新社屋
(写真下)落成記念パーティーに大いに盛り上った